

136	ツインズ17	55分	2004年製作	ドラマ	D V D	高校2年生の双子の姉妹が、同和問題や進路の問題に直面しながらも、それを乗り越えて成長していく様子を描くドラマ。 DVD
192	ハードル ★	84分	2004年製作	アニメ	D V D	横浜に暮らす有沢麗音はクラスメートの万引きを目撃してしまいます。しかし、麗音は犯人と誤解され…。自分の信念で行動する勇気を持つことに気づかされる作品です。
193	ふたりのベロニカ	98分	2009年購入	映画	D V D	偶然と必然が織り成す不思議な、それでいてどこか心惹かれる物語。名前も容貌も同じふたりの少女の運命が、遥かポーランドとフランスで交錯し、やがて少女はその物語の中で、運命に導かれるようにしてひとりの男と出会い、恋に落ちる…。
194	にぎりえ	130分	2009年購入	映画	D V D	何も分からぬ娘のまま高級官吏のもとに嫁いでいったおせきが、中秋の名月の晩実家に帰ってくる。夫の冷たさを涙ながらに語る娘に母は同情するが、父はなだめて追い返す。
195	イゴールの約束 ★	90分	2009年購入	映画	D V D	罪の意識もなく、父親に従属してきた少年は、ひとつの約束をきっかけに、苦しみながら真実と向き合っていく。
196	亀も空を飛ぶ	97分	2009年購入	映画	D V D	戦争で荒廃した大地にたくましく生きる子どもたちと、彼らが経験する破局をリアリズムと幻想を混在させた力強いタッチで描く。
197	それでも生きる子供たちへ	116分	2009年購入	映画	D V D	7つの国の巨匠たちが、両親の離婚、ストリートチルドレン、HIV胎内感染、少年兵士など、それぞれの故郷がかかえる問題を、ドラマチックに描いた感動作。何不自由なく過ごし、命の尊ささえ見失っている現代人に”生きることの素晴らしさ”を思い起こさせてくれる。
198	オフサイド ガールズ	92分	2009年購入	映画	D V D	イランで、サッカーは国民的なスポーツ。男も女もみんなサッカーが大好き。けれど、女性が男性のスポーツをスタジアムで観戦することは禁じられている。そんな中で少女たちが考えた策は男装することだった。
199	本当の友達	50分	2007年製作	映画	D V D	「いじめをなくそう」子どもがシナリオを考え、セリフを考え子どもが撮影し、子どもがつくったいじめをなくすための映画。
200	モンゴルマンホールチルドレン	30分	年製作	ドキュメンタリー	D V D	モンゴルの冬は厳しく、気温はマイナス30度まで下がる。親から見放された子どもたちは地上では生きていくことができないため、暖房用の温水が通る真っ暗なマンホールの中で暮らしている。

201	若い力は今 ～吉岡 綾～ 部落の心を伝えたい第12巻	30分	2009年製作	ドキュメンタリー	D V D	小学4年生の時に初めて自分の立場を母親から聞かされる。それ以来「寝た子を起こすな」と考えていた。しかし、信頼していた職場の人からひどい差別を受け、今も夢でうなされることがあるほど心が傷つく。そっとしておいても差別はなくなり、自分がきちんと学ぶことが必要だと、解放運動に参加するようになる。
202	高齢者虐待 ～尊厳を奪わないために～	26分	2008年製作	ドラマ	D V D	実例3話のオムニバスドラマ。 ＜事例1 介護サービスを受け入れない＞ ＜事例2 虐待の自覚がない＞ ＜事例3 要介護状態をうけいられない＞ 介護の問題点と虐待防止の対応法をわかりやすく紹介。
210	日常の人権Ⅰ 一気づきから行動へー 女性・子ども・高齢者の人権	23分	2009年	ドラマ ドキュメンタリ	D V D	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げて、ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。
211	日常の人権Ⅱ 一気づきから行動へー 外国人・障がい者・部落差別・インターネットでの人権侵害	23分	2009年	ドラマ ドキュメンタリ	D V D	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げて、ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。
212	障害のある人とのふれあいと人権 ー今まで声をかけられなかったあなたへー	23分	2008年	ドキュメンタリ	D V D	街で困っている障がい者を見かけても、声をかけない、関わらない。そこにあるのは、無関心と同時にどう関わってよいかわからないという知識のなさが原因ともいえます。この作品は障がい者自身の言葉で、どうかかわってほしいかを伝えます。「本当のバリアフリーは、心のバリアフリーから始まる」
213	生命を学ぶわくわく飼育体験 ★	48分	2000年	ドキュメンタリ	D V D	長野県伊那市立伊那小学校では、20年前から、やぎ、羊、乳牛などの家畜を子どもたちがクラス毎に飼育している。飼育しているのは、すべてメスかつがい、出産を体験させている。家畜飼育の苦労と喜び。3年生のクラスが行った豚や乳牛の飼育を縦軸に、何を学び、どう成長していったかを一年を通じて丁寧に追う。〈前編〉いのちをそだてる(20分)〈後編〉いのちをいただく
214	チャランケ	40分	2006年	ドキュメンタリー	D V D	北海道に暮らすアイヌ民族。和人(日本人)による支配によって、民族としての尊厳を侵されてきました。アイヌ民族に対する無知と偏見、差別は根深く存在しています。北海道を離れ、東京、首都圏で暮らす古老や若いアイヌを訪ね、民族としての誇りを持って生きる姿や取り組みを追います。
215	今、地域社会と職場の人権は！	36分	2012年	ドラマ	D V D	日常、地域・職場の中に潜んでいる様々な人権問題について「気づき」、鋭い人権感覚と豊かな人権意識を身につける学習教材用ドラマ。1章：高齢社会の中の職場と人権 2章：子育てと働く女性の職場と人権 3章：ハラスメントを見逃さない職場と人権
216	人権感覚のアンテナって？	39分	2006年	ドラマ	D V D	何気なく悪気なく、また自分にとって都合が良いからといって、結果、人を貶め、苦しめてしまう「落とし穴」。「知らない」「見えない」「考えない」から生み出される、誰もが陥りやすい落とし穴だからこそ、偏見や差別、人権侵害について正しく知り、話し合い、学びあうことが大切です。
217	生まれ来る子へ	25分	2013年	ドラマ	D V D	「家庭の中の人権」に目を向けて。祖父母と孫夫婦の会話を通して私たちの身の回りにある人権問題をクローズアップしています。イクメンは変ですか？、良かれと思っての身内調査、親の介護をするのは誰？、愛情とは支配する事？

218	あなたの偏見、私の差別	30分	2012年	ドキュメンタリー	D V D	人権問題に興味をもつ若者4人に集ってもらい、さまざまな人権課題の当事者との出会いを通して、気づき、感じていくことで意識が深まっていく。 DV、自死、ホームレス問題、ハンセン病
219	パパ、ママをぶたないで！	20分	2009年	アニメ	D V D	父親から母親への暴力に見かねた子どもの実話に基づき、アニメーションの技術を駆使して2児の母の女性監督が6年かけて完成。＜社会への大切なメッセージが込められ、語り口も魅力的＞と内容と技術の両方に高い評価。「アニメーションは人の心情を理解する優れた方法、同じ問題を抱える大人にみてもらい、活用してもらいたい」監督談。
220	The Wall 太陽は輝いたか？	25分	2013年	ドキュメンタリー	D V D	全国ハンセン病療養所入所者協議会長の神 美知宏さんの口述による解説。偏見や差別をなくし、元患者の願いを実現するために、これまで傍観者だった私たちの一人ひとりがハンセン病を正しく理解することが必要です。
221	The Wall 太陽は輝いたか？	25分	2013年	ドキュメンタリー	ブルーレイ	全国ハンセン病療養所入所者協議会長の神 美知宏さんの口述による解説。偏見や差別をなくし、元患者の願いを実現するために、これまで傍観者だった私たちの一人ひとりがハンセン病を正しく理解することが必要です。
222	新・人権入門	25分	2014年	ドラマ	D V D	企業の人事担当者から取材した、実際の出来事を15のショートドラマとして構成。視聴者が今見たドラマには一体どんな人権課題が含まれていたのか？もしくはないのか？自分がそのシーンに遭遇したらどうするのか？出演者と一緒に学び、悩み考える教材。
223	秋桜の咲く日	34分	2014年	ドラマ	D V D	人権が尊重される社会とはそれぞれの「違い」を認め合い活かすことのできる社会。この作品は「目に見えにくい違い」の一つである、発達障害のある人の生きづらさや痛みを伝えると共に「ともにいきることの喜び」を伝える。
224	配偶者からの暴力の根絶をめざして ～配偶者暴力防止法のしくみ～	35分	2008年	ドキュメンタリー	D V D	配偶者からの暴力は、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害。 配偶者からの暴力の根絶をめざして、「配偶者暴力防止法」のしくみ等についてわかりやすく紹介。
225	裁判員 選ばれ、そして見えてきたもの	69分		ドラマ	D V D	裁判員制度広報用映画 放火事件をめぐる、裁判員候補者名簿に自分の名前がのった知らせが届き、消極的だったが、徐々に参加してもよいと思うようになっていく。
226	審理	60分		ドラマ	D V D	裁判員裁判の審理をメインに、わかりやすくなった刑事裁判の姿が描かれている。 目の前で繰り上げられる審理の中で次第に明らかになっていく事実とは・・・。
227	無関心ではいけない！ 障害者の人権 障害者差別解消法を理解する	24分	2013年	ドキュメンタリー	D V D	視覚障害者、聴覚障害者、車椅子の方の日常を通して、障害を理由にした直接差別、障害を理由にしない間接差別、合理的配慮を怠った場合の差別について考えていく。 これによって「血の通った温かい人間関係を含め、誰もが不自由を感じない社会環境づくりこそが、障害者の人権を守っていく第一歩であることを訴える。
228	モップと箸	30分	2011年	ドキュメンタリー	D V D	知的障がい者と支援者の姿を1年半にわたり、密着取材した作品。そこには暗いイメージはなく、人と人とのつながりの中にぬくもりがあった。

デートDV ー相手を尊重する関係をつくるー				D V D	DVは親密な関係の相手に対してふるうからだ心への暴力、これは大人だけの問題ではなく、若者の間でも広くおきている。デート相手にされる暴力をデートDVと呼ぶ。
229	30分	2006年	ドラマ		
夢へのパスポート ～まちづくりにかける元気な女性たち～				D V D	1. 子育てNo1の街を作りたい！ 2. 地元の伝統食を現代に発信したい！ 3. 団塊世代が”元気”を生み出す街にしたい！
230	87分	2007年	ドキュメンタリー		
明日への道しるべ ～まちづくりにかける元気な女性たち～				D V D	①再発見！私たちのオリジナル観光マップ【30分】 青森県八戸市「はちのへ女性まちづくり塾生の会」 ②伝えたい！民話で語る村の心【30分】 福島県安達郡大玉村「森の民話茶屋」
231	60分	2008年	ドキュメンタリー		
同和問題 ～過去からの証言、未来への提言～(61分) ～未来に向けて～(19分)				D V D	我が国固有の人権課題である同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における、人権教育・啓発に携わる職員等が身に着けておくべき歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質について、関係者の貴重な証言や解説を中心に完結にまとめている。
235 236	61分、19分	2014年製作	解説		
ボクとガク あの夏のものがたり ★				D V D	小学5年生の希望(のぞむ)と岳(がく)は、近所に住むおばあさんと親しくなり、かつての友人や地域、八幡大空襲のことを教わります。2人の子どものとおばあさんの交流を描きながら、子どもの人権や、地域ではぐくむ人権文化に目を向け、次代に受け継ぐものとして「戦争と平和」についても描いています。
237	42分	2010年製作	アニメ		
家庭の中の人権 カラフル				D V D	福沢聡の最近の悩みは、一流企業を辞めてフリーターをしている息子のこと。そんな聡はある日、元部下の麻衣子から自信が性同一性障害であり、周囲に公表すべきか否か悩んでいることを相談される。「子どもや周囲に押し付けていた、自分の理想や価値観」「子どもも社会も十人十色。いろんな人がいて成り立つカラフルな人生とは？」
238	31分	2014年製作	ドラマ		
Imagination 想う つながる 一歩ふみだす				D V D	ラジオ局で番組パーソナリティを務めるサヤカの元には、今夜もリスナーからの相談の便りが届く。現代社会に悩む様々な人々が番組を軸に心を通わせ、明日へとつながる一歩を見つけていく。
239	34分	2014年製作	ドラマ		
今日もよか天気たい 支えあって生きるよろこび				D V D	ある日、京子とたまたまバスに乗り合わせた乗客は、京子の存在や京子のとる行動によって、自分の心の中にある偏見や差別に気付いていきます。さらに多くの人に支えられてきた京子自身もまた、人の役に立つことで生きがいを見つけています。
240	35分	2006年製作	ドラマ		
あなたがあなたらしく生きるために				D V D	性の多様性について、解説とドラマを交えてあります。性的マイノリティの多くが生きづらさを感じています。誰もがありのままに受け入れられ、自分らしく生きたいと望んでいます。相手を正しく理解し、偏見や差別をなくすためのDVDです。性的マイノリティの入門編。
241 242 243	30分	2014年製作	解説・ドラマ		
未来を拓く5つの扉				D V D	全国中学生人権作文コンテストで、中学生が身の回りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えています。入賞作品の中から5編の作文を朗読してアニメーションやイラストで紹介しています。
244 245	46分	2014年製作	朗読		

246 247	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～				D V D	世界には性別や人種、皮膚の色の異なる人々、大人や子ども、障害のある人など、たくさんの人たちが暮らしています。全ての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る、平和で豊かな社会を実現するためには、私たち一人ひとりが人権に対する理解を深め、相手の違いを認めつつ、同じ一人の人間として相互に尊重し合うことが必要です。
	35分	2015年製作	解説			
248	光射す空へ				D V D	大学生の朝陽は若年性認知症を患い、記憶や理解力を失っていく父に苛立ちを感じている。幼なじみの颯太だけが心の支えだが、颯太もまた心と身体性の性が一致せず、生きづらさを感じていた。大学で自分が良く知らない人権課題について調べていくうちに「正しい知識を理解」「多様性の受容と尊重」の大切さに気付く。人権が尊重される社会を考える。
	32分	2015年製作	アニメ			
249	その人権問題わたしならどうする？ ～家庭編～				D V D	家庭生活の中で人権が侵害されることがあります。たとえ人権の知識があっても、複雑な人間関係が絡み合い、正しい選択をすることが困難なことがあります。さまざまな人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどうかを考える、視聴者参加型のドラマです。～ジェンダー・いじめ・インターネットいじめ・高齢者虐待・DV・子ども虐待～
	18分	2016年購入	ドラマ			
250	その人権問題わたしならどうする？ ～地域編～				D V D	地域生活の中で人権が侵害されることがあります。たとえ人権の知識があっても、複雑な人間関係が絡み合い、正しい選択をすることが困難なことがあります。さまざまな人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどうかを考える、視聴者参加型のドラマです。～障がい者・ホームレス・外国人・性同一性障害・同和～
	16分	2016年購入	ドラマ			
251	ハンセン病問題～過去からの証言～ 家族で考えるハンセン病				D V D	ハンセン病問題において人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説をわかりやすく説明。一般向けの啓発教材も収録。
	56分 20分	2015年製作	解説 ドラマ			
252	外国人と人権 違いを認め、共に生きる				D V D	外国人の生活習慣の違いや言葉の違いにより、偏見や差別意識を抱く周囲の人々。特定の外国人に対して行われるヘイトスピーチ。お互いが理解し住みよい社会を築くために必要なことは何か？多様性を認めるとはどういうことなのかを考える。
	33分	2016年製作	解説 ドラマ			
253	外国人と人権 違いを認め、共に生きる				D V D	外国人の生活習慣の違いや言葉の違いにより、偏見や差別意識を抱く周囲の人々。特定の外国人に対して行われるヘイトスピーチ。お互いが理解し住みよい社会を築くために必要なことは何か？多様性を認めるとはどういうことなのかを考える。
	33分	2016年製作	解説 ドラマ			
254	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために				D V D	わたしたちの生活に便利なインターネット。しかし、ネットでのいじめや子ども達をターゲットにした犯罪が大きな社会問題となっています。インターネットに対する知識や意識が不十分な中・高生が犯罪に巻き込まれたり、加害者になる危険性を描き、インターネットを利用する際の安全な利用法、対策を伝える。
	30分	2016年製作	解説 ドラマ			
255	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために				D V D	わたしたちの生活に便利なインターネット。しかし、ネットでのいじめや子ども達をターゲットにした犯罪が大きな社会問題となっています。インターネットに対する知識や意識が不十分な中・高生が犯罪に巻き込まれたり、加害者になる危険性を描き、インターネットを利用する際の安全な利用法、対策を伝える。
	30分	2016年製作	解説 ドラマ			
256	わたしたちが伝えたい、大切なこと ★				D V D	全国中学生人権作文コンテスト入賞作品に基づいて作成。日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気づきのプロセスを描いている。在日外国人に対する偏見。障がい者への理解と配慮をアニメーションを通して描き、「人権ってなんだろう？」を考える。
	31分	2016年製作	アニメ			

257	わたしたちが伝えたい、大切なこと ★	D V D	全国中学生人権作文コンテスト入賞作品に基づいて作成。日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気づきのプロセスを描いている。在日外国人に対する偏見。障がい者への理解と配慮をアニメーションを通して描き、「人権ってなんだろう？」を考える。
	31分 2016年製作 アニメ		
258	認知症と向き合う	D V D	認知症の文乃は夫と死別後娘夫婦と同居することになったが、物忘れ、徘徊、家族への暴言・暴力といった認知症症状が現れ家族が崩壊寸前となる。認知症専門医の話も交え、認知症の人の世界観や気持ちを理解することで、介護者の苦勞が軽減し、認知症の症状も改善され、良い関係を築くことができることを伝える。文部科学省特別選定作品。
	30分 2016年製作 ドラマ		
259	風の匂い	D V D	歩が働くスーパーに、知的障害をもつ正人が雇用され様々な問題が巻き起こる。子どもの頃は共に遊んだ友達だったが、大人になった二人を隔てる壁。2人の成長と職場での人間模様を通し、『障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律』の合理的配慮に触れ、自分自身の問題と向き合うきっかけとなる教材。
	34分 2016年製作 ドラマ		
260	鉢かつぎ姫 ★	D V D	日本昔ばなしのひとつ。観音様のおついで14歳になった初瀬は鉢をかぶせられる。鉢をかぶった初瀬は周りの子ども達にいじめられ、後妻としてやってきた浅路からも屋敷を追い出されてしまう。いじめと差別の中で苦境にもめげず、力強く生きた鉢かつぎ姫。「人間は上も下もない生まれた時は、みんな裸じゃ、侍いの子も百姓の子も何の違もない、それは人間ではないか」と天より声がする。小学生向け。
	34分 1999年製作 アニメ		
261	あした咲く	D V D	生き方の異なる姉(専業主婦)妹(独身会社員)が、それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱え、姉妹での対立や父との対話、地域の人々とのふれあいを通して別の視点や価値観に気づく。自分で自分の生き方を選択し、女性はもちろんすべての人が「自分の花」を咲かせることのできる、多様性尊重社会の実現を目指す人権啓発ドラマ。
	36分 2017年製作 ドラマ		
262	わっかカフェへようこそ	D V D	インターネットによる人権侵害「三色団子の向こう側」12分、高齢者の人権「世代をつなぐ柏餅」8分、外国人の人権「コンペイトウの来た道」12分、の三話収録。 世の中にはいろんな人がいて、誤解がもて、うまくいかないこともある。そんな時は「わっかカフェ」でちょっとお茶でも飲んで、話をしよう。肩の力が抜けてきつと分かり合えるはず・・・
	35分 2016年製作 ドラマ		
263	障害のある子 傷害のない子 ★ ～ちがいを認めて助け合おう～	D V D	不得意な部分をみんなで助け合えば、学校が楽しくなる。、「合理的配慮」とは何か、小学校高学年向けにやさしく解説し、一人ひとりの障害の特性や症状に合わせた配慮の仕方を具体的に示す。 障害の有無に関わらず、誰もが同じように遊び、学び、生き生きと暮らす権利があることを理解させ、共に認め合い、助け合っていくことの大切さを訴える。
	18分 2016年製作 解説		
264	障がいのある人と人権	D V D	障がいの人が直面する人権問題やその問題を解決するための取組などを具体的に紹介し、障がいのある人もない人も誰もが住みよいユニバーサル社会(障害の有無にかかわらず、女性も男性も高齢者も若者もすべての人がお互いの人権や尊厳を大切に支え合い、生き生きとした人生を享受することのできる社会)をつくるためにはどうしたらよいか考える。
	32分33秒 2018年製作 事例と解説		
265	障がいのある人と人権	D V D	障がいの人が直面する人権問題やその問題を解決するための取組などを具体的に紹介し、障がいのある人もない人も誰もが住みよいユニバーサル社会(障害の有無にかかわらず、女性も男性も高齢者も若者もすべての人がお互いの人権や尊厳を大切に支え合い、生き生きとした人生を享受することのできる社会)をつくるためにはどうしたらよいか考える。
	32分33秒 2018年製作 事例と解説		
266	君が、いるから	D V D	「子ども・若者の人権」。-幸せにつながる社会をめざして-。親からの心理的虐待に悩む若者。出逢う人々とのふれあいにより新たな価値観に気づく。子どもや若者が社会的に成長するために、心を通わせ信頼する事の先には「希望」と「しあわせ」があることを、主人公の成長を通して描く。
	33分 ドラマ		

267	誰もがその人らしく-LGBT-	20分	2017年製作	ドラマ・解説	D V D	今まで見えなかった周囲のLGBT(性的少数者)の人たちがいてくるドラマ。LGBTへの社会の偏見は根強く差別に苦しんでいる。誰もが自分らしく生きるために、他人事ではなく性のグラデーションの中で客観視できれば、LGBTの人たちへの見方も広がり、誰もが生きやすい社会をつくる一歩になる。①～④までドラマと振り返り解説の展開。
268	認知症って、なんですか？	14分	2018年製作	ドラマ・解説	D V D	小学校高学年～中学生向けのはじめて認知症を学ぶ人対象。正しい理解と認知症の人への接し方の基本を学ぶ入門編。症状と接し方、対応見守り編。
269	サラーマット ～あなたの言葉で～	36分	2019年製作	ドラマ	D V D	「サラーマット」はフィリピン語で「ありがとう」の意味。外国人の訪問介護士を通して「違い」は様々な問題解決の糸口になること、外国人は、助け合うことができる対等な仲間であること、SNSを人の心と心をつないでいくために利用する様子を描く。異なる文化の人たちを、共に未来をつくる新しい存在として尊重し、互いに高め合っていく。そんな多文化共生社会の実現をめざす。
270	いのちに寄り添う ～ターミナルケアと人権～	35分	2017年製作	ドキュメンタリー	D V D	いのちに寄り添うことで、生きることの尊厳を考える。、社会は高齢化が進み、尊厳を保ちながら安心して生活していくことができる社会の構築を理念としている。医療制度も大きく変わり、病気や死と向き合う覚悟を決めること、正しい知識を身につけることは、自分や自分の大切な人の《いのちの尊厳》を守ることでもあり、これはすべての人に共通する人権課題である。
271	はじめて学ぶLGBTs ①男らしい色？女らしい色？ (低学年～中学年向け)	14分	2019年製作	アニメ	D V D	色鉛筆と人間との物語を通して、思い込みや偏見にとらわれることの無意味さに気づき、自分らしくあることの素晴らしさ、他者を尊重する姿勢を学びながら、多様性を肯定的に捉える感性の芽を育てる機会とする。
272	みんなで考えるLGBTs ～好きになってはいけないの？～ (中～高学年)	14分	2019年製作	ドラマ	D V D	小学中～高学年は、他者への関心も高まり恋愛感情の芽生えを経験するようになる。同性を好きになった児童の物語を通して、恋愛感情の在り方は決して画一的なものではなく多様であり、いずれかに価値があるのではなくどちらも肯定的に捉えられるように構成。当事者児童が阻害されることなく自尊感情を育めるように配慮。
273 274	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	各34分40秒	令和2年度法務省	アニメ・解説	D V D	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録。ハンセン病の正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考える。
275	カンパニユラの夢	36分	2020年	ドラマ	D V D	近年の超高齢化社会と引きこもり(8050問題)がテーマ。主に80代の親が50代の引きこもりが長期化した子を支えている家庭が増加、こうした家庭が地域社会との接点を失い、親子ともども生活が困窮するなど、将来への展望が見いだせない超高齢化者社会における新たな社会問題を考える。背景には家族や本人の病気、親の介護、リストラなど経済的困難・人間関係など複数の課題がある。
276	君が笑っていた ーソーシャルディスタンスの罫ー	23分	2021年	ドラマ 解説	D V D	新型コロナ感染拡大は、感染者、その家族・親族や、病院関係者への誹謗中傷・差別を生んだ。単身・シングルマザー世帯などすでに経済的に逼迫していた人々に加え、学生・一般世帯の人々をも厳しい生活状況へと追い込んでいる。急減に姿を変える社会の現実を通して差別やいじめのない社会とは何かを語りあう作品。全編視聴と前編「問題提起」・後編「解決へ向けて」各10分程度。
277	知りたいあなたのこと 視覚障がい者の生活・気持ち	21分	2021年	ドキュメンタリー	D V D	目が見えないということを私たちはどこまで想像できているだろうか。視覚に障がいを持つ方々は、いろんな場面で危険や不安を感じながら生活を送っている。3人の全盲の方と1人の弱視の方に取材。いったいどんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのかを、障害を持つ方々の話を通して、私たちにできる配慮を共に考えていく内容。

278	許すな「えせ同和行為」 ～あなたの会社を不当な要求から守ろう～	36分	2020年	解説 ドラマ	D V D	同和問題を口実にして、企業や個人や官公署などに対する不当要求行為を排除するための心構えや対応の仕方をドラマ形式で具体的に紹介。 同和問題に関する誤った認識を植え付け、偏見や差別を助長する要因となり、同和問題の解決を阻害するものである。起業における人権研修などに活用。
279	きつねのかんちがい ★	28分	2003年	アニメ 民話	D V D	奈良地方に伝わる民話を題材。私たちの日常生活の中では、「かんちがい」や「思い込み」、「きめつけ」などによって争い、憎しみを募らせたりして相手を傷つけることがよくある。本人自身ではどうにもできない要素によって悪意に判断されてしまったとしたら……。この映画で、私たちは合理的科学的なものの見方、考え方を身につけ、自分の意見をはっきり主張して行動する人間であってほしいと願いを込めて作成。
280	あなたに伝えたいこと	36分	2015年	ドラマ	D V D	「インターネット時代における同和問題」 結婚差別や身元調査など意識面では課題が残り、時代と共に同和問題について正しい理解を得る機会が少なくなる中、インターネットにはその利便性ととともに匿名性から誤った理解に基づく差別的な書き込みやネット依存など影の部分がある。結婚話を中心に恋人や周囲との関わりを通して、お互いを正しく知ることが重要であることを伝えている。
281	いわれなき誹謗中傷と闘い	20分	令和3(2021)年	ドラマ ・解説	D V D	「スマイリーキクチと考えるインターネットにおける人権」ネットでの誹謗中傷やデマが大きな問題となっており、命まで落とす人や、社会的に大変なダメージを受けることもある。この作品では根拠のない誹謗中傷により20年以上も大きな被害を受けながら現在に至るまで闘い、乗り越えていく経験を持つスマイリーキクチさん出演の、インターネットの現実と対策、人権的課題を事例をもとに考える。
282	夕焼け	35分	令和3(2021)年	ドラマ	D V D	「ケア～だれもが人権尊重される社会を～」相手が家族や親しい人であっても、毎日誰かの介護や世話をすることは身体的・精神的さらには経済的にも大きな負担がかかる。学校に通いながら友人との交流で成長する重要な時期に、その状況が周囲から見過されることが多い。「家族のことは家族でするのが当たり前」という思い込みから気持ちを押し殺して生活するヤングケアラー。お互いを気かけ人と人とがつながっていくことが解決の糸口となる様子を描く。
283	バースディ 性の多様性を認め合う～誰もが自分らしく生きられる社会をめざして～	37分	令和4(2022)年	ドラマ	D V D	性的少数者の社会的理解は依然進まず、偏見や差別、配慮に欠けた対応などで、思いや悩みを打ち明けることが難しく、周囲の無理解に苦悩し生きづらさを感じている。当事者であることを打ち明けられた家族・友人等は既成概念による偏見・知識不足によって向き合う前に混乱、抵抗感にとらわれることが多い。本作で性的少数者について理解するきっかけとし、その多様性を認め互いの人権を尊重することはすべての人が自分らしく生きていける社会につながることを学ぶ。
284	あなたの笑顔がくれたもの 周りからみえにくい障がい・生きづらさ	37分	令和4(2022)年	ドラマ	D V D	発達障害である友人、オストメイト(人工肛門保有者)の女子高生、祖母の介護をしている職場の同僚、それぞれ周りから見えにくい生きづらさを抱えている3人との関わり合いにより自分の思い込みに気づき、自分が変わる決意をする。 一人ひとりが考えや感じ方も違う人間であることを理解して、向き合うことの大切さをこのドラマを通して学ぶ。職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけとしてほしい。
285	レインボーストーリーズ LGBTsと社会 地域社会～ありのままで過ごせるコミュニティ～	22分	令和3(2021)年	ドラマ	D V D	地域社会においては男女の役割規範やその価値観が根強く残っていることも多く、「まだ結婚しないの?」といった何気ない一言がLGBTsの人々を傷つけてしまうこともある。 本編はトランスジェンダーの登場人物を中心に誰もが地域社会の一員として心地よく過ごせるための様々な地域の取り組みの工夫を描く。無意識の差別をしていないか考えられるドラマとなっている。

286	今企業に求められる「ビジネスと人権」への対応			D V D	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人権を尊重することが求められている。 本作は法務省人権擁護局と人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業がビジネスと人権に関する取り組みを進めるにあたり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説などでわかりやすく紹介する。
	35分 13分	令和4(2022)年	ドラマ		
287	企業活動に人権的視点を ～CSRで会社が変わる・社会が変わる～			D V D	経済産業省中小企業庁の委託事業として、CSR(企業の社会的責任)や人権課題に関する企業の取組を啓発推進することを目的に、H14～H25度に各地で開催した「企業の社会的責任と人権」セミナーにおいて積極的に取り組まれている企業が発表した実践事例の中から、企業に関心の高いテーマをわかり易くまとめたものである。障がい者雇用、高齢者雇用、ワーク・ライフ・バランス、継続的な震災復興支援、人権に関する社会貢献及び専門家の解説。
	5編(14～18分) 全103分	平成27(2015)年	ドキュメンタリー 解説		
288	企業活動に人権的視点を② ～社会や地域の課題を解決するために～			D V D	経済活動のグローバル化や技術革新などにより企業が社会に与える影響は大きくなり、地球環境への関心・国際的な人権意識の高まりなど、企業の社会的責任CSRが問われる時代。多くの人から支えられている企業は人々に誠実に対応していく必要がある。どのように取り組むことが企業内外の人、地域や環境のためにもなるのか、先進的な5つの事例を紹介。ユニバーサルデザイン、ワーク・ライフ・バランス、外国人雇用、LGBTへの対応、地域社会への貢献(SDGs実践)編。
	5編(9～19分) 全96分	平成31(2019)年	ドキュメンタリー 解説		
289	あなたは大丈夫？ 考えよう！デートDV			D V D	良い恋愛関係ってどんな関係だろう？ 殴る・蹴る・腕をつかむ・髪を引っ張る・物を投げるなどの身体的な暴力、怒鳴る、友人関係を制限する、無視する、行動を監視するなどの精神的な暴力、借りたお金を返さない・デート費用や生活費を無理に払わせる・働かせない・貯金を勝手に使うなどの経済的な暴力、相手が嫌がっているのに体を触る・性的行為を強要する・避妊に協力しない・見たくないポルノビデオを見せるなどの性的な暴力。パートナーにされた・してしまったことはありませんか？ それ、「デートDV」かもしれません。一緒に考えてみましょう。
	全29分	2023年	ドラマ 解説		
290	あなたは大丈夫？ 考えよう！児童虐待			D V D	近年、全国の児童相談所における児童虐待に関する相談件数は増加し、令和4年には22万件と過去最多となった。子どもの命に関わる重大な児童虐待事件も後を絶たず、防止は社会全体で取り組むべき喫緊の課題である。児童虐待防止に関する正しい知識を身に付けるために制作された本作品。 心理的・身体的・ネグレクト・性的虐待・宗教活動に関する虐待の事例と、大人のパートでは、児童虐待の判断についてと民法一部改正についての説明と解説。
	全32分	2023年	ドラマ 解説		
291	あなたは大丈夫？ 考えよう！いじめ ～一人で悩まず相談しよう～ ★			D V D	令和4年度の学校におけるいじめの認知件数が約68万件と過去最多になるなど、子どもを取り巻く状況は深刻化している。最近のいじめはSNSなどのインターネット上で行われることがあり、学校や親など周りから見えにくくなっている。些細なきっかけから深刻ないじめに発展するケースも少なくない。いじめをなくすためにはどうすればよいか周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について事例をもとに学ぶ教材。 小学生編/中学生編
	全29分	2024年	ドラマ 解説		
292	大切なひと ～ネット社会における部落差別と人権～			D V D	現代社会におけるインターネットは利便性が高く、SNSや動画投稿サイトなどを通して自由に意見表明することができるのが特徴だが、ネット上では他者からの評価が自身の評価と誤認し、部落差別・外国人差別といった偏見や差別を助長するような情報を発信する行為が見られる。時に投稿者自身も第三者から誹謗中傷を受けることがあり深刻な人権問題となっている。差別意識を助長することや、表現の自由を逸脱した行為であることに気づく大切さ、一人の人間として尊重される社会を目指すことを目的に制作された。
	全34分	2023年	ドラマ		

293	言葉があるから ～無自覚の差別「マイクロアグレッション」～	D V D	全31分	2023年	ドラマ	「人権」は日常の何気ない人と人との関係性の中にある。普段当たり前のように理解しているつもりでも家族や友人・同僚などの親しい関係性においては、相手を一人の人間として尊重する意識がおろそかになってしまうことがある。あからさまな差別表現でなくとも、無自覚に相手の尊厳を傷つけている言動のことを指す「マイクロアグレッション」(小さな攻撃性)。背景には特定の属性の人たちへの軽視や偏見が隠れていることがある。自覚なく加害者にならないために、ありのままのその人と向き合うことの大切さを描いている。
294	部落の心を伝えたいシリーズ 番外編 ～私と部落とハンセン病～	D V D	全26分	2023年	ドキュメンタリー 解説	九州で初めて同和教育を始めた林 力さん99歳。そのきっかけは父がハンセン病療養所に隔離され、差別が厳しかった時代に「隠して生きろ!」を忠実に守ってきたが、教員となって被差別部落の子たちと接するうちに「水平社宣言」と出会う。「恥でないことを恥とするときそれは本当の恥になる」と、51歳で『解放を問われつづけて』を出版。「無知こそ差別の始まりである」と林さんはゆるぎない反差別を貫き通し、ハンセン病家族国家賠償請求訴訟で原告団団長を務め勝訴、今も精力的に講演活動をこなしている。
295	あなたのいる庭 ～社会におけるこどもの人権～	D V D	全35分	2024年	ドラマ	社会には虐待や貧困、死別など様々な理由で保護者と暮らせず、児童養護施設など社会的養護のもとで暮らしているこどもたち、社会養護下から自立したが、家族からのサポートを得られずに生きる人たち(ケアリーバー)がいる。その現状や実態を知る人は少なく、世間からの偏見にさらされ、居場所を見出せず、進学や就職など生きる上で困難に直面している現状がある。次代の社会を担うこどもたちが自分らしく幸せに成長でき、暮らせるよう社会全体で支えていかなくてはならない。こどもの人権について改めて考え、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現を目指す。
296	母のさがしもの ～認知症とともに生きる～	D V D	全32分	2024年	ドラマ	誰しもが認知症に関わる可能性のある現代社会において、人によって症状も様々であり正しい知識と理解が必要である。ある家庭の視点を通じて、症例を織り交ぜながら描くことで認知症に関する理解を深め、当事者の不安や家族の悩みを知り、孤立を防ぐために介護者や地域の交流の重要性を示すと同時に、本人の気持ちに寄り添うことの大切さを学ぶ。すべての人々が相互に人格と個性を尊重しつつ支えながら「ともに生きる」社会の実現をめざす。
297	みんな笑顔になる日まで	D V D	全30分	2024年	ドラマ	若年性認知症の父と幼い妹と暮らすヤングケアラーの少女。少女の存在に気づいた地域の住民がとった行動とは…。自分の身近にいる人が何らかの困難を抱えていると気づいたとしても、手助けの方法がわからなかったり、自分が介入することで迷惑がられると支援をためらったり、当事者も人に迷惑をかけるべきではないと支援を断る場合がある。ヤングケアラーは負担の大きさによっては、その子の将来に影響を及ぼしたり、当事者も社会的つながりから外れてしまい自己の存在意義を見出せずつらい思いをしていることもある。支援の必要性を正しく理解し、関わり方を考える。
298	見上げれば	D V D	34分	2025年	ドラマ	ひきこもりの背景や状態は人それぞれ、長期化すると社会や人に対する恐怖感が強まり、本人や家族の人生に深刻な影響を与えている。家族もどうしていいかわからず心身が疲弊するなど、その苦悩は計り知れない。さらに、地域社会との関わりが乏しく存在が見えづらいため、家族だけで悩みを抱え込む現実がある。できるだけ早い段階で適切な支援につながることの重要性、信頼できる他者とのつながりや、寄り添ってくれる人のいる「居場所」が回復のきっかけになること。このことを誰もが伝え、支え合える社会の実現をめざす人権啓発ドラマ。
299	寝た子を起こす	D V D	28分	2025年	ドキュメンタリー	古田圭策さんは、自身が部落に生まれ育った当事者であり、子ども時代に部落出身であることを理由に受けた偏見や心ない言動に対して「部落差別をなくしたい」という思いがつのり、それを実現する場として小学校教師の道を選んだ。「教えなければ部落差別は自然となくなるはず」という「寝た子を起こすな」論は今も根強く残っている。「何も教えられないまま育つこと」が、むしろ差別を温存・再生産してしまうことを確信した。子どもたちと真剣に向き合いながら、「見えにくくされている差別の現実」と、「学び・対話によって差別を乗り越えていこうとする姿」を描き出し、「寝た子を起こす」ことの本当の意味と必要性を問いかける。

君の景色を知ったとき				D V D	就活で失敗し、大学5年生となった主人公が図書館でアルバイトするが、視覚障害、発達障害、外国人と出会い、多角的な視点で問題を提起する。私たちが日々身近に使っているものやサービスが、人によっては簡単には利用できないことがある。例えば財布の中のクレジットカードやICカード。目が見えない人にとっては、どれがどのカードなのか見分けることは簡単ではない。この教材は、障害のある人や外国人、子どもやお年寄りなど、多くの人にとっての「当たり前」なことに不便を感じる人がいると気付くこと、そしてそれを人の力で支え合うことの大切さを描いたドラマ。
300	30分	2025年	ドラマ		